

# ピアノ公開レッスン

## 講師：パスカル・ドヴァイヨン教授

2017年5月29日(月) 16:30開演 (16:00開場)

会場：講堂小ホール 入場無料

通訳：村田 理夏子

### ～～パスカル・ドヴァイヨン教授によるミニコンサート～～

クーブランの墓 ..... M.ラヴェル(1875-1937)  
Le tombeau de Couperin ..... M.Ravel  
I. Prelude II. Fugue III. Forlane IV. Rigaudon V. Menuet VI. Toccata

### ～～プログラム～～

#### 1) 關 奈々子 (学部3年) SEKI Nanako

バラード 第4番 へ短調 作品52 ..... F.ショパン(1810-49)  
Ballade Nr.4 f-moll Op.52 ..... F. Chopin

#### 2) 飯島 聡史 (学部4年) IIJIMA Satoshi

ポロネーズ 第5番 嬰へ短調 作品44 ..... F.ショパン  
Polonaise Nr.5 fis-moll Op.44 ..... F. Chopin

### ～～講師プロフィール～～

#### パスカル・ドヴァイヨン (Pascal DEVOYON)

リーズ国際コンクール、ヴィオッティ国際コンクールなど名だたる国際コンクール上位入賞に加え、1978年のチャイコフスキー国際コンクールでは、フランス人ピアニストとして過去最高位となる第2位を獲得。世界にその名を知らしめることとなった。

ベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏から、バルトーク、メシアンまでレパートリーは多彩で幅広く、ピアノ・コンチェルトのレパートリーも50曲を超える。これまでNHK交響楽団、ロンドン・フィルハーモニック、ロッテルダム・フィルハーモニック、パリ交響楽団をはじめとする世界の名だたるオーケストラとの共演を重ねる。世界各地での演奏会はいずれも絶賛を博す。

室内楽も大きな位置を占め、ムスティスラフ・ロストロポーヴィッチ、タベア・ツインマーマン、ステイーヴン・イッサーリスなど著名演奏家と共演。近年では夫人である村田理夏子とピアノデュオを組み、本格的に活動を開始し、リリースしたCDは特選盤を受賞。すでにヨーロッパ、メキシコ、韓国など世界各地から招待を受ける。ソロ、室内楽を合わせると、これまでにリリースした録音は40を超える。

執筆活動も盛んに行い、音楽之友社より出版された著書〈ピアノと仲良くなれるテクニック講座〉〈ショパン・エチュード作品10の作り方〉〈ショパン・エチュード作品25の作り方〉〈ドビュッシーの島々〉(全 村田理夏子訳)は大変な好評を博している。

パリ高等音楽院(コンセルヴァトワール)教授を経て、現在ベルリン芸術大学教授、英国王立音楽院(ロイヤルアカデミー)客員教授および準名誉会員、桐朋学園大学特任教授、およびMusic Alp 夏期国際音楽アカデミー(フランス)の芸術監督を務める。また、近年ではリーズ国際コンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクール、ベートーヴェン国際コンクールなどの世界的国際コンクール審査員を務める。

核心をついた丁寧かつ熱心な指導法には定評があり、教を乞う者が後を絶たない。2003年より2011年まではドミニク・メルレ氏の後任として、ジュネーヴ音楽院教授も務めた。2001年、フランス政府よりフランス芸術文化勲章“シュヴェリエ”を、2014年ロイヤルアカデミーより名誉会員称号をそれぞれ受賞。コンサートイマジン所属アーティスト。

※ 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※ やむを得ない事情により曲目・出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催/国立音楽大学

お問合せ：国立音楽大学演奏センター 042-535-9535 <http://www.kunitachi.ac.jp>